

# エアラインスクールが復活します!



コロナ禍で閉講になっていた[エアラインスクール]がパワーアップして復活します! 来年度からはANAだけでなく、新たにJALのエアラインスクールも開講! 学内講座+空港研修で、現役CAの講師から直接指導を受けられます。ぜひご参加ください。

※エアラインスクールは集中講座(単位認定科目)です。











## 交流文化学会 2023年度活動報告



全体ミーティング (顔合わせ)

- 資生堂ビューティー講座 (ホスピタリティ委員会)
- ・清掃活動 (地域貢献委員会)
- 交流文化だより第20号発行(広報委員会)

淑楓祭 模擬店

· 講演会 (国際交流委員会) 「檻の中のライオン」

清掃活動 (地域貢献委員会)

新入生交流会

講演会(ホスピタリティ委員会)

「接客・サービス業のホスピタリティ

~相手が喜ぶ行動とは~」

講演会(国際交流委員会)

「タリバン政権下における人権

出張!

地域貢献委員会!

(地域貢献委員会)

・多文化交流イベント (国際交流委員会)

全体ミーティング (バトンお渡し会)

・交流委員会だより第21号発行 (広報委員会)

講演会(ホスピタリティ委員会) 「ウエディングにおけるホスピタリティ ~お二人を笑顔にするおもてなしとは~」

CA座談会(ホスピタリティ委員会)

「元客室乗務員!信川先生とお話しよう」

交流文化だよりを最後までご覧いただきありがとうございました。後期は前期よりもたくさん のイベントを行うことができ、交流文化だよりもイベント報告の欄が盛りだくさんになりまし た。活動に協力してくださった皆さん、ありがとうございました。

今号は私が作りました!

広報委員会 委員長 住山夏海

## 交流文化学会 公式 Instagram



フォローしてください!

# 交流文化だより

愛知淑徳大学交流文化学部 https://www2.aasa.ac.jp/faculty/koryu/



## 新任の先生にインタビュー



編集・発行 交流文化学会 広報委員会





## ● 出身地、誕生日、趣味、特技を教えてください。

中国天津市出身です。天津市には、トヨタなど数多くの日系企業があります。 誕生日は1988年6月20日です。趣味は映画観賞で、特技は物事を調べることです。

## ⊙ 研究分野、担当授業、研究室を教えてください!

大学院生時代には、日中同形語について研究しました。講師になってからは、主に中国語教育に ついて研究しています。担当授業は中国語読解1-2、動画中国語1-2、実践的中国語3-4、ケース スタディ言語5-6 で、研究室は1605室です。

何龍先生

## **②** 人生の分岐点を教えてください

日本に留学したことですね。大学4年生だった2010年9月に、千葉県にある城西国際大学に交換留 学生として、初めて来日しました。

## **②** どんな大学生でしたか?

活発な大学生でした。学内外の活動やイベントにたくさ ん参加しました。大学祭の企画や老人ホームへの訪問な ど、ボランティア活動にも積極的に参加しました。

## ● 大学時代に印象に残っていることを教えてください。

淑徳生との交流です。私の大学は愛知淑徳大学の協定校 であったため、当時は本学の中国海外研修先になってい ました。私は滞在中の淑徳生に天津市内を案内したり、 自習室で中国語のサポートをしたりしました。研修の参 加学生と仲良くなって、今でも時々、そのときに友達に なった日本人の皆さんと連絡を取り合ったり、食事会をし たりしています。

## おすすめの本はありますか?

林语堂の『中国人的性格(中国人の性格)』です。この本を 読めば、中国人の国民性が理解できます。なぜ中国人観 光客は声が大きいのかわかると思います。

## **○** 大学生活でやるべきことは何ですか?

「自己成長」ですね。専門的な学問や実践スキルはもち ろん、コミュニケーション能力やチームワークスキルを向 上させることが大切です。また、様々な活動や趣味を通し て自己理解を深め、個人的な価値観やアイデンティティ を形成してほしいです。健康的なライフスタイルを維持す ることも重要だと思います。



## 2024年度から新カリキュラムになります!

それに伴い、国際交流・観光専攻の「専攻プログラム」の名称が変わります。ランゲージ専攻はそのままです。 2023年度以前入学の皆さんのカリキュラムや専攻プログラム名に変更はありません。 新1年生と話すときに混乱しないようにしてください!

国際交流・舞	国際交流コース	異文化コミュニケーション
		国際貢献
	. =	観光マネジメント
光専	観光 コース	観光ホスピタリティ
攻		観光まちづくり



エリアスタディーズ グローバルスタディーズ 観光ホスピタリティ

観光デザイン



# 後期に実施した交流文化学会 主催イベントを紹介します!



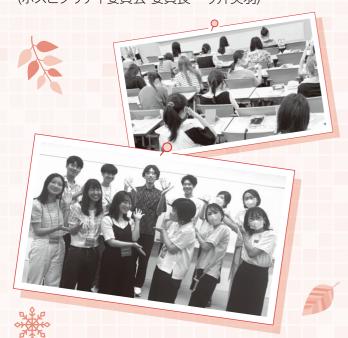
## 資生堂ビューティー講座 (ホスピタリティ委員会)

### ●概要

2023年7月13日に株式会社資生堂の皆様をお招きし、ビューティー講座を開催しました。初開催の講座にもかかわらず、たくさんの方にご参加いただきました。今回のテーマは「就職活動で役立つナチュラルメイク」でした。女性陣はいつものカジュアルメイクを封印し、ナチュラルメイクを実践も交えながら学びました。講座ではメイクオフの仕方や乳液・化粧水のつけ方も教えていただき、目から鱗の内容ばかりでした。また、就職活動の際の笑顔の作り方や、表情筋をほぐすマッサージ方法も勉強しました。参加者からは、「就活用のメイクは普段よりも薄くて驚いた」という声や、「資生堂さんの商品を使用したメイクはとても贅沢!」とのお声をいただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました!

## ●主催メンバーコメント

講座では、資生堂からお越しいただいたスタッフの皆様より、第一印象の大切さや、その決め手の一つとなるメイクアップの方法などを、実習形式で教えていただきました。"おしゃれ"である普段の自分のためのメイクと"身だしなみ"である周りの人のためのメイクの違いについても学び、楽しく実習することができました。より良いスキンケアの方法など、普段のメイクとは少し異なるステップに苦戦する場面もありましたが、とても勉強になる、素敵な機会となりました。資生堂のスタッフの皆様には、多大なるご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。(ホスピタリティ委員会委員長 今井美羽)



## 淑楓祭 模擬店

#### ●概要

2023年10月28日と29日に開催された淑楓祭で、交流文化学会は模擬店を出店しました。新型コロナウイルスの営業で、模擬店の出店が久しぶりになりましたが、たくさんの方に模擬店を楽しんでいただくことができました。模擬店ではノンアルコールカクテルを販売しました。ファジーネーブル風、カシスオレンジ風、サングリア風の三種類は、試作から交流文化学会のメンバーで行いました。淑楓祭当日はたくさんの方にご来店いただき、「カクテルの中に果物が入っていて美味しかった。」などのお声をいただきました。また、交流文化学会は学祭の模擬店企画で優勝することができました!これもたくさんの方にご来店いただいたおかげです。ありがとうございました!

## ●主催メンバーコメント

最初は売れるかどうか心配でしたが、当日は想像以上の盛況ぶりに驚きました。「模擬oneグランプリ」では1位を受賞することができました。まさか取れると思っていなかったので驚きもありましたが、とても嬉しかったです。交流文化学会の模擬店が大成功で終わったのは参加してくれた皆さんのご協力、先生方の支えがあったからだと思います。みんなで掴んだ1位でした。私の大学生活でBIGな思い出になりました!ありがとうございました!

(淑楓祭 模擬店 統括 石澤昂大)



## 多文化交流イベント

(国際交流委員会)

#### ●概要

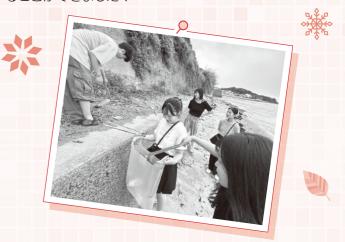
2023年11月19日に愛知淑徳大学の留学生との多文化 交流イベントを開催しました。留学生9名、日本人学生 26名の計35名が参加し、さんぷる工房メイカーズピア 店(名古屋市港区)で、こぼれたアイスの食品サンプルを 作成しました。様々な国からの留学生とコミュニケー ションを取りながら、思い切り楽しむことができました!お互いの文化・社会・言語について学ぶ、貴重な機 会となりました。



## 出張!地域貢献委員会

#### ●概要

2023年9月8日に愛知淑徳大学星が丘キャンパスから南知多まで清掃活動に行ってきました!今回拾ったごみの中に混じっていた貝殻やシーグラスは、淑楓祭の企画の一つである「フォトフレームづくり」で、装飾として大学祭実行委員会の皆さんが再利用してくださいました!交流文化学会と大学祭実行委員会が協力して活動をすることができました!



## バトンお渡し会 来年の活動に向けて・・・

### ●概要

3年生のメンバーから活動を引き継ぐための引継ぎ会が行われました。引継ぎ会では、交流文化学会の役割やモットー、メンバーが心がけることや年間活動について引き継がれました。3年生の方が一生懸命取り組んできた活動をしっかりと引き継げるように1・2年生で頑張ってまいります。3年生の皆さん、お疲れさまでした。



## ●本部メンバーより 鈴木 郁実 さん

学会に所属しなければ出会えなかった人たちと出会えたことが自分にとっての強みになりました。学会にはやる気に溢れる学生がたくさん集まってきます。学会以外の活動でも、CCCでボランティア活動に励んでいる人や、観光の学問を真剣に学んでいる人と一緒に活動することで、自分も頑張ろうと思える機会がたくさんありました。

